

薬事委員会決定事項

薬事委員会 書記
薬剤部 富士谷 昌典

2025 年 10 月 24 日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規薬剤採用候補薬剤

なし

② 後発品医薬品について

後発品が年に 2 回、発売されるため、継続的な後発品の変更が必要

先発名	薬価	後発名	薬価
セレネース錠 0.75mg	8.2	ハロペリドール 0.75mg「ヨシトミ」	6.2
エビスタ 60mg	51.4	ラロキシフェン塩酸塩錠 60mg「サリイ」	21.6

③ 複数規格採用薬品の採用継続について

複数規格採用のうち、以下の薬剤の処方歴がなく採用中止とします。

採用中止検討薬剤 ※	代替薬
アタラックス-P 注射液 (50mg/ml)	アタラックス-P 注射液 (25mg/ml)
トラネキサム酸注 1000mg/10mL	トラネキサム酸注 250mg/5mL
カルバゾクロムスルホン酸 Na 静注液 50mg	カルバゾクロムスルホン酸 Na 静注液 100mg
ソルメドロール 125mg	ソルメドロール 40mg

※2024 年 12 月以降、処方歴なし

④ 出荷停止薬剤について

ネオクリティケア製品株式会社の破産による影響で、受託製造をしていた製剤が出荷停止となりました。

- ・塩酸メトクロプラミド注 10 mg ⇒ 代替： ナウゼリン坐剤 60、ドンペリドン錠 10mg
- ・アリナミン F100 注 ⇒ 代替： チアミン塩化物塩酸塩注 50mg「フソー」